

CONTENTS

- 02 移動動物の紹介
- 03 誕生動物の紹介
- 04 特集1 アソヴェの森
- 06 特集2 ブリーディングローンについて
- 09 レポート:秋田公立美術工芸短期大学との連携
- 10 イベントレポート:夜の動物園
- 10 飼育日誌から
- 11 (社)日本動物園水族館協会総会を終えて
- 12 かたばた通信



表紙の写真
サンショクキムネオオハシ
 (キツツキ目 オオハシ科)

メキシコの熱帯雨林地域からコロンビア北部、ベネズエラ北西部に分布。熱帯の低地林、森の外縁部、木々の散在する開けた場所などに棲息しています。全長は45～56cm。
 胸は明るい黄色で、くちばしは様々な色が混ざり合っています。主食は多種多様の果実等で、当園ではリンゴやブドウ、トマト、九鳥烏のエサなどを与えています。
 当園では現在、メス(愛称コセン)1羽を飼育しています。美しい羽色やくちばしを是非ご覧ください。

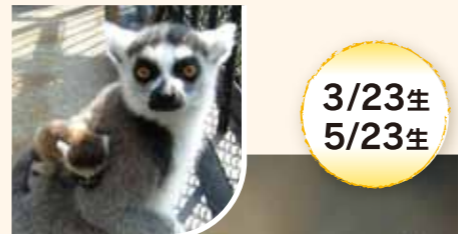
すみっぴ



水浴びしているオオハシ

元気でね!

3月23日と5月23日、ワオキツネザルに赤ちゃんが1頭ずつ誕生しました。生まれたばかりの頃はお母さんにつかまってばかりでしたが、今では展示場の中を元気に飛び回っています。



3/23生
5/23生

ワオキツネザル



3/18
ふ化

※今年、信濃とたつこのペアは全部で3個産卵しましたが、1つは原因不明の破卵、もう1つは研究資料として岐阜大学に提供したので、ふ化したのはこの個体のみです。



ニホンイヌワシ



6/9生
7/12生



マーコール

Babies in 2009

よろしくね! 今年生まれたかわいいベビーたち



ホンドフクロウ

4/20頃
ふ化

ホンドフクロウにオスのヒナが1羽生まれました。ふ化後、約35日で展示場にデビュー。(巣箱から出てきました。)ふ化してしばらくは、フワフワのかわいらしい綿羽でしたが、最近はお母さんと同じ姿になりました。



キョン

5/8生

5月8日に生まれた「ルー」くん、オスです。キョンの赤ちゃんには天敵から見つかりにくくするため白い「斑点模様」があるのですが、今では母親のハナと同じような模様になりました。



カナダヤマアラシ

4/2生

メスの「もずく」です。生まれて1か月後の5月には無事に展示場デビューを果たしました。母親メープルが子育て上手なこともあり、順調に成長しており、体の大きさはお母さんに迫るほどになりました。

移動動物を紹介します

今年仲間入りした動物たち



よろしくね!

ラガー【ライオン】

この春、大森山動物園の仲間に加わったのは、ライオンのラガー(オス)です。多摩動物公園からの来園で、当園で飼育中のメス、マンガーのお婿さんになります。お見合いも順調に進み、今では展示場で仲良く過ごす2頭の様子をご覧ください。

5月には秋田山王ライオンズクラブ(鈴木豊会長)から秋田三鶏(声良鶏、比内鶏、金八鶏)が寄贈されました。今回の寄贈により、秋田三鶏の展示の充実とペアの形成に期待がかかります。

さらに、ジャンボウサギやボアコンストリクターも導入しました。こうした導入の一環で、繁殖などのため、アムールトラのアルル(メス)、ライオンのパロン(オス)とバルミー(メス)を他園に搬出しました。

大森山を後にした動物たち



元気でね!

日立かみね動物園へ
バルミー【ライオン】



元気でね!

東北サファリパークへ
パロン【ライオン】



よろしくね!

秋田三鶏
【声良鶏】



よろしくね!

ボア
コンストリクター



よろしくね!

ジャンボ
ウサギ

飼育動物数		
類	種数	点数
哺乳類	52種類	286点
鳥類	44種類	169点
は虫類	11種類	33点
両生類	2種類	8点
魚類	4種類	15点
合計	113種類	511点

【平成21年9月末現在】

訃報



飲飲
【レッサーパンダ】

うれしい誕生のニュースの一方で、病気や怪我などで息を引き取る動物もいます。
 ニホンコウノトリのヒメが衰弱により死亡。レッサーパンダの飲飲(ヤムヤム)は感染症で、カピバラのトモは怪我のため、コモンマーモセットのユキは難産のため死亡しました。
 今までかわいがっていただき、ありがとうございました。



ヒメ
【コウノトリ】



ユキ
【コモンマーモセット】



トモ
【カピバラ】